

MY PHILOSOPHY

SHIGEICHI YOSHIKAWA

1. 正直を貫く

ふとした時に後悔したことを振り返る
何故上手くいかなかったのだろう

色々と説明を試みるが
聴て一つの結論に達する
「あの時、自分は正直でなかった」

例えば、知ることに対し正直でなかった
とりあえず分かったと思い
それ以上深く追及しなかった

例えば、直観に対し正直でなかった
ピンと来た方を理屈に拘り
採用せず失敗した

そして損得勘定で嘘をついて多分に失敗した
一所懸命に認められたくて
嘘をついたら逆に信用を失った

だから思った
正直になろう

正直にならねば、自分は正しく認識できない
まずは正直になることから始めよう

2. 満たしすぎない

私たちは欲張りだ

もっと食べたいと願う
もっと良いところに住みたいと願う
もっといい人と抱き合いたいと願う

なのにたくさん食べてお腹が一杯になれば
やるべき仕事に身が入らなくなり
終いには放ったらかしにして寝るだけである

スーパーマーケットを歩いていると
一袋にトマト入れ放題の催しを見つける

ああいうのは大抵入れすぎて袋が破けたり
中のトマトが駄目になってしまったり
そんな所がオチだ

ページの端から端までを読もうとして
一頁で挫折するより
とりあえず主題を掴もうとして
一冊を読破する

いっぱいいっぱいにしておくのではなく、
次に何がきても入れられる余地を残しておく

余裕で構えるというのはそういうことだ

3. 「逆」を大切に

独自の方法に固執しているから上手くいかない

「こうやらなければならない」

「こうやったらうまくいくはずだ」

だが、実際にやってみると想定通りに行かない

何度試みても、上手くいかない

行き詰まっているのである

であれば敢えて「逆」で考えてみる

例えば、問題児がいたとする

問題児に対し

「あの子は悪い子」だから「誰もつるまなくなる」と普通は考える

そこで一旦立ち止まる

本当にそうだろうか

「誰も相手にせぬ」から「非行で注目を集めている」

と「逆」で考えてみる

こちらに気づけば解決策は自ずと湧き上がる

効率を求めるばかりに無駄を切り捨てたり

努力が大切だといっそう苦ばかりを積み重ねたり

バランスの欠如はあまりいい結果に繋がらない

だからこそ、時に「逆」を大切にしたい

4. 上手な入れ方・出し方を心得る

誰かが気になることを言っていた

力の入れ方は教わるが
力の抜き方を教わらない

見渡せば
やる気に満ち溢れているのに
結果が出ない人が確かにいる

振り返れば
何に対しても本気であるのに
どれも上手くいかない時がある

力は上手に入れて上手に抜きたい

今すぐは使わない知識で頭を一杯にして
今引き出すべき知識がすぐ出てこない
だから知識も上手に出しておこう

「他」を上手に出し入れすることが
「自」を上手く律することだ

5. 「なぜ」より「とりあえず」

巷では
なぜなぜ思考が流行中

なぜできなかったか
なぜうまくいかないか

答えの出ない「なぜ」の質問に
私たちは苦しむ

「なぜ」は私たちが納得して
安心するためであったのに

そして苦しめられる「なぜ」で
解決することはほとんどない

「なぜ」の答えとして選んだ理由は
常に答えた人間が作り上げたこじつけだからだ

どうせ虚構について考えるならば
未来について空想したい

とりあえず次は…
とりあえずやってみよう

解決したいなら
「なぜ」はやめよう
とりあえず
「とりあえず」でいこう

6. 不自由を楽しむ

私たちが幸せにするのは全能感だ

何でも思い通り

自由自在

それが何時でも望みだ

だから所有は手段であり目的ではない

所有することにより

全能感を得たいというだけである

格好をつけたいがいい服がない

いい服を買いたい金が金がない

金が欲しいが自分に合う仕事がない

所有できないことは一見不幸だ

ところが所有できない不自由を活かして

幸せにもなれる

持っている服で精一杯のお洒落をする

今の予算内で一番いい服を選ぶ

休日にやりたいことを実現する

所有できないという不自由が

創造性を生み心は豊かになる

物を豊かにするといったら

限りはあるけれども

心は無限に豊かにできる

無限な心さえあればいつでも幸せだ

本当の全能感を得ることができるのだから

7. 過度な貯蓄をしない

大惨事が起きたらどうしよう
次必要になるかもしれないからとっておこう

そんな99%起こらないことのために
毎日場所を無駄にしている

貯蓄の直接原因は将来の不安を考えてしまう心の弱さではない
めんどろなことを考えようとしないう姿勢である

一番よいのはその場その時で本当に必要かどうか考えることだが
それでは頭がパンクしてしまう

だけれども自分の頭の容量が少ないという事実は認めたくない
だから不安という言葉で感情で
考えるのを放棄し、毎日を要らないものの波の中で暮らす

だから決めた
考えないでどうせ貯蓄するぐらいなら
迷ったらとりあえず貯蓄しない

8. 向こうからやってくる

本当にいいアイデアは
ふとしたときに降りてくる

人生を変える出会いは
全く予期せず起こる

いいアイデアへの王道はなく
いい出会いは計画して起こせるものでない

絶対的にいいアイデアも
絶対的にいい出会いも
決して存在しないからである

単なるアイデアをいいアイデアにするのも
単なる出会いをいい出会いにするのも
わたし(あなた)次第

ふとしたときに悟るためには
一生懸命に生きておくことだ

ああでもないこうでもないと
試行錯誤していれば

あるとき、これだ！
と気づけるはずだから

9. ありがとう

人は誰も寂しい
なぜ自分が生きているのかと問うているからである

だからあなたは私に貢献してくれますよ
としっかりと伝えることだ

まず周りの人に
ありがとう

そしたら周りの人から
ありがとう

次に家族友人に
ありがとう

そしたら家族友人から
ありがとう

最後に自分にありがとう
そしたらなんと気分のいいことだ

ありがとうは世界を変える
ありがたい魔法の言葉

こんな言葉があってくれて本当に
ありがとう